

ブロック活動報告書

担当理事名

廣金 和枝

【ブロック名】	北陸、近畿南ブロック
【加 入 校】	44校(2024年10月現在)
【担 当 者】	ブロック理事:◎廣金 和枝(兵庫医科大学) ブロック委員:関口敏彰(森ノ宮医療大学)、石崎 美保(森ノ宮医療大学) 笹井 佐和子(森ノ宮医療大学)、¥小路 浩子(神戸女子大学) 50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、()所属名
【活動方針】	全保教全体の活動と呼応しながら、養成学校指定規則の改正時期に相応しいブロック活動を展開し、各校における公衆衛生看護学教育の質の向上を図る。
2024(令和6)年度	
達成目標	1. 保健師教育担当者の立場からカリキュラム改正に向き合い、保健師教育と看護師教育の質を高める具体的方策について、情報収集と意見交換を行う。 2. より質の高い公衆衛生看護学教育の実践に向けて、教員研修会の参加会員校を増やす。 3. ブロック活動運営マニュアルに沿って活動しながら、次年度のブロック活動運営に役立てるためにマニュアル内容の追加修正を行う。
活動計画	1. ブロック定例会議の開催 1) 2024年度合同ブロック定例会議(第1回)対面にて開催 日程:2024年9月14日開催 内容:8月理事会報告 ほか 2) 2024年度合同ブロック定例会議(第2回) 日程:2024年2月9日開催 内容:11月理事会報告 ほか 2. 研修会の開催・運営 1) 第1回:研修テーマ:「保健師基礎教育に求められる地域診断の実践向上のために～公衆衛生看護アセスメントをどう教育するか～」 講師:富山県立大学看護学部長 教授 佐伯和子先生 日程:2024年9月14日(土)13:30～16:00 (定例会議同日)対面開催 当日参加者:47名(両ブロック44名、他ブロック3名) 3. 保健師基礎教育の地域診断の教授について講演いただき、交流会では各グループへの助言を講師から受け日頃の教育への示唆を得た。 2) 第2回:研修テーマ:保健師の人材確保に貢献する学生のキャリア支援について 第1部「学生の学修効果と保健師を目指すモチベーションを高める保健師教育の工夫」 講師:富山県立大学 佐伯和子教授 第2部「保健師養成機関における教育やキャリア支援の取り組み」 講師:富山県立大学 越田 美穂子教授、福岡県立大学 尾形由起子教授 日程:2025年2月9日(日)13:30～16:30 (定例会議同日)ハイブリッド開催 参加者:81名(内、両ブロック23名) 質問と意見交換では、保健師で就業するモチベーションを上げる教育の重要性が話題となり、今後の課題を共有することができた。 ブロック活動体制の整備 1) ブロック活動運営に関する合同委員会の開催 日程:2024年6月～2025年3月予定(4回程度/オンライン会議を含む) メンバー:ブロック理事、ブロック委員 2) ブロック活動運営マニュアルの充実 ブロック活動運営マニュアルに沿って活動し、内容の追加修正を行った。